カ　緊急防災・減災事業費

防災・減災事業の緊急課題に対応するため、緊急防災・減災事業費として5,000億円を計上している。

キ　公共施設等最適化事業費

公共施設等総合管理計画に基づく公共施設の集約化・複合化、転用、除却を実施するため、公共施設等最適化事業費として2,000億円を計上している。

**7　公営企業繰出金**

公営企業繰出金の総額は、２兆5,143億円であり、前年度に比し、254億円（1.0％）減少している。なお、公営企業繰出金のうち企業債の元利償還に係るものは、１兆5,905億円であり、前年度に比し、342億円（2.1％）減少している。

(1)　収益勘定繰出金

公営企業の収益勘定に対する繰出金は、１兆1,776億円であり、前年度に比し、257億円(2.1％)減少している。

事業別の内訳は、第17表のとおりである。

**第17表　収益勘定繰出金の内訳**

（単位　億円）

| 区分 | 平成28年度(A) | 平成27年度(B) | 増減額(A)－(B) |
|---|---|---|---|
| 1　水道事業 | 263 | 261 | 2 |
| 2　交通事業 | 285 | 267 | 18 |
| 3　病院事業 | 4,724 | 4,674 | 50 |
| 4　下水道事業 | 5,524 | 5,818 | △　294 |
| 5　その他の事業 | 980 | 1,013 | △　33 |
| 合計 | 11,776 | 12,033 | △　257 |

(2)　資本勘定繰出金

公営企業の資本勘定に対する繰出金は、１兆3,367億円であり、前年度に比し、３億円(0.0％)増加している。

事業別の内訳は、第18表のとおりである。

**第18表　資本勘定繰出金の内訳**

（単位　億円）

| 区分 | 平成28年度(A) | 平成27年度(B) | 増減額(A)－(B) |
|---|---|---|---|
| 1　水道事業 | 610 | 554 | 56 |
| 2　交通事業 | 374 | 440 | △　66 |
| 3　病院事業 | 2,611 | 2,589 | 22 |
| 4　下水道事業 | 9,348 | 9,339 | 9 |
| 5　その他の事業 | 424 | 442 | △　18 |
| 合計 | 13,367 | 13,364 | 3 |

**8　地方交付税の不交付団体における平均水準を超える必要経費**

不交付団体の平均水準を超える必要経費は、前年度に比し、700億円（5.1％）の増加を見込み、１兆4,500億円を計上している。

## （三）　国庫支出金に基づく経費の総額

国庫補助負担金等を伴う経費の総額は、30兆4,155億円であり、前年度に比し、5,065億円（1.7％）増加している。その内訳は、第19表のとおりであり、普通補助負担金等関係（義務教育職員給与費を含む。）で25兆2,128億円（前年度比4,535億円、1.8％増）、公共事業費補助負担金関係のうち普通建設事業費で５兆1,453億円（前年度比519億円、1.0％増）、災害復旧事業費で575億円（前年度比12億円、2.1％増）である。

また、これらの国庫補助負担金等に基づく経費のうち、地方財政法第10条から第10条の３まで及び第34条の規定に基づく国庫負担金を伴う経費について区分すると第20表のとおりである。